

ご存知ですか?

## 6月16日は和菓子の日!

6/16 和菓子の日～  
19日父の日までの4日間、税込2,000円以上お買い上げ頂いた方先着30名様に、全国和菓子協会特製エコバッグをプレゼント! 父の日のお買い物をしてエコバッグを貰おう!



### 看板商品

#### 水ようかん

918円の品  
864円  
(税込)



#### 王道の夏菓子



#### 冷やしそんざい

356円の品 324円(税込)

#### 爽やかな夏菓子

★夏越の祓は、大祓とも呼ばれ、年の罪や穢れを祓い、残り半年の無病息災祈願する神事です。水無月餅にせられた豆は厄魔祓い、三角形は暑気を払う氷を表していると言われています。

#### 一水無月



水無月 216円の品 173円(税込)

#### 毎月18日は戸田屋の日

毎月その日だけの限定お菓子や、ポイント2倍など、嬉しいイベント満載! ぜひお見逃しなく!



#### できたて・焼きたて・並んでます / 朝ドラ

連日大盛況で、お昼過ぎには完売が続いているm(\_)\_m 確実なお買い上げには、お早目の御来店をオススメ致します!

心事迷菓 戸田屋正道  
とだやしょうどう  
<http://www.toda-ya.com>  
〒990-0032 山形市小姓町1番32号  
午前9時～午後6時30分  
(土曜日 午後6時閉店、日曜・祝日 午後5時30分閉店)  
定休日/水曜日

TEL.023-622-6728 FAX.023-634-6728

※掲載された価格はすべて税込みの価格です。

とだやしょうどう  
戸田屋正道

# 創業感謝祭

開催期間 6/3金・4土・5日・6月  
6時30分閉店 6時閉店 5時30分閉店 6時30分閉店

## 季節の御挨拶

戸田健一



下さり誠にありがとうございます。  
おかげさまで、本年の6月13日で戸田屋は創業74年目を迎えます。これだけの長きに渡り菓子屋を続けて来られたのは、単に皆様の御支援あっての事と心より感謝申上げます。

新型コロナウイルスもいよいよ共存へとフェーズが移り、いかに感染を防ぎながら日常を取り戻していくかという段階になりまし

た。ゴールデンウイーク以降、行事も賑わいを取り戻し、各種行事も再開され始めました。変わってしまった日常は取り戻せずとも、新しい生活様式で世の中の活気が戻ることを切に願うばかりです。

一方、テレビをつければ世界的に不安定な情勢が連日報道されており、原油高や物価上昇など、私たちの生活にも少しずつ新たな影響が及び始め不安を感じずにはい

ません。私たち戸田屋正道の

商いのテーマは「お菓子で世界平和を考える」事です。直接的に世

界情勢を動かすことは出来なくて

も、目の前のお客様が一人でも美

味しいお菓子を食べて幸福な気持

ちになって頂ける事が世界平和へ

の第一歩であると信じて、これからも真摯に菓子作りと向き合って参りますので、74年目の戸田屋正

道も変わらぬご愛顧のほどどうぞ

よろしくお願ひ申し上げます。

今年、戸田屋正道は、年内いっぱいをかけて、工場、店舗を大幅にリニューアルする計画がございます。春先より工事が始まっています。秋口には、度々店舗を閉鎖して、12月にリニューアルオープンの予定となっております。改装期間中は、製造プリンの一時停止による欠品や、駐車場の一部が使用出来なくなるなど、何かと迷惑をおかけする場面があるかと思いますが何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。改装後には、さらにお客様がお買い物をしやすくなる環境づくりが出来るよう精一杯努めて参りますので、「どうぞ」期待くださいませ。

お知らせ

売り出し期間数量限定

#### 生クリーム本わらび餅

1個 324円  
(税込)

本わらび餅 + 黒蜜 + 生クリーム

戸田屋の技術を集結し、プルプルの本わらび餅で生クリームと黒蜜餡を包みました。

NEWS  
な  
夏菓子



夏の人気商品、  
ゼンザイプリンに黒蜜が付きました!  
最初からかけてゼンザイ気分も良し、  
途中でかけて味変も良し!是非お試しください!

#### ゼンザイプリン (黒蜜付き)

292円の品 248円(税込)

黒蜜 + 和プリン + ゼンザイ

日頃の感謝を込めて、ありがとうございます。  
今年の父の日は6月19日

#### 戸田屋の父の日

##### モカ小豆ロール

1,296円(税込)

しっとりふわふわのコーヒー味のロールケーキに瑞々しい粒餡がちょうどいいアクセント



品質責任の証  
人間が好き、  
お菓子大好き!



詰め合わせにピッタリ  
父の日ギフトBOX  
ご用意しております

戸田屋正道では、お客様に安心してお買物を楽しんでいただきため、コロナウイルス感染症対策として、店舗スタッフのマスク着用、店舗入り口に消毒液の設置、定期的な店内換気を実施しております。  
また、ご来店いただくお客様にも、マスクの着用をお願いしております。  
❖ なお、店内の混雑状況により、入場制限などを設ける場合もありますので、予めご了承ください。



当店では、磯部晶策氏(岩波新書「食品を見分ける」著者)の提唱する磯部理念に基づいた菓子づくりをしております。お客様に心の底から喜んでいただける徹底した菓子づくりにより、品性資本を蓄えることを当店の理念としております。

企画案を立てた平成11年頃、土地改良や宅地造成で新興住宅街ができ、公募で新しい町名が付けられていきました。「古くから培われた地名が消え去ると、街の歴史が途絶える」という思いがあり、地名をテーマにした連載が始まりました。地名には地理や歴史、文学、考古学、民俗学などの要素があり、それぞれに意味が隠されています。例えば、私の住む「東青田」やバイパスを挟んで西隣の「青田」は粟やヒエ、オカボなどの寒冷作物しか

ありません。また、「窪」の字が付く地名は低地や湿地帯を表し、さらに「龍」や「大蛇」などを物語る土地柄は過去に災害があつたことが読み取れます。

## 地名の歴史、積み上げて見える山形の物語



山形県地域史研究協議会理事 山形市滝山地区郷土史研究会会長 俳句文芸誌『椅子』編集員「やまがた地名伝説 第1~5巻」の著者。

◎インタビュー 049  
新関 昭男さん  
山形県地域史研究協議会理事 あさお

## おかめファンクラブ

Special!

戸田屋のお客様におはなしをおかがいました。



おかげマーク◎は、創業者のおばあちゃんの似顔絵です。戸田屋正道のイメージにピッタリなので、イメージキャラクターに採用しました。今ではすっかり戸田屋正道のブランドイメージになっています。

## 隠居日和

隠居◎戸田正宏

県内各地の地名の由来を尋ね歩き、平成11年からの10年間、山形新聞の日曜版に連載された『やまがた地名伝説』。通算510回という長期連載を担当した、新聞昭男さんにお話を伺いました。

お付き合いは山形新聞俳壇選者の三井量光氏が主宰する隔月発行の俳句文芸誌「椅子」に初号から「一句隨想」を表題に連載しながら編集の一員として参加させた表れだと思います。取材ではそれぞれの市町村に保存される資料や知識人を尋ねて聞き取りされたことで長らく掲載することができました。感謝しております。

また、菓子本舗戸田屋会長で俳人の戸田正宏氏とのお付き合いは戸田屋正宏氏は2020年8月に400句を収録した句集「宥座の器」を上梓し、「椅子」においても毎回秀句を掲載し注目を集めています。柳宝さんが踊りを披露する予定です。

子供の頃の夢が「建築関係で働くこと」「和菓子の世界で働くこと」の2つでした。はじめは「建築関係で働くこと」を叶えるため、その業界に飛び込みましたが、同時に和菓子の世界へのあこがれも強くなっていました。そんな時に転職の機会があり、思い切って和菓子の世界に飛び込みました。

戸田屋で働きたいと思うきっかけになったのは、2020年に開催された「山形菓子印巡(やまがたかしいんめぐり)」。県内の和菓子店を回り、様々なお店の和菓子を食べましたが、戸田屋のお菓子を食べた時の衝撃は、今でも忘れられません。伝統をしっかり受け継ぎつつも、

和洋問わず様々な新しい商品を開発しチャレンジしているところが、幅広い世代に認められている理由ではないかと思い、戸田屋で働きたいと決心しました。

今は製造をしながら、自分自身のスキルを磨いている段階ですが、「いつかは自分が生み出した商品を世に出したい」と新たな夢に向かって努力している毎日です。



いいづかまいと  
飯塚眞衣杜さん

宮城県出身。2021年12月入社



## OKAME NEWS!



今年も契約農家さんの田圃に当店専用の餅米「マンゲツモチ」の苗が植えられました。秋には綺麗な黄金色の稻穂をつけ、美味しいお米に実ってくれるよう、豊作を祈願しています!



を出します。初めて軽い気持ちで句会に顔

ます。柳宝さんが踊りを披露する予定です。

さて、今日は私の趣味の俳句について触れたいと思います。何かとご迷惑をお掛けしますが、出入りしたり駐車場が使いづらくなったりします。お客様には少しお待ちください。

さて、今日は私の趣味の俳句について触れたいと思います。何かとご迷惑をお掛けしますが、出入りしたり駐車場が使いづらくなったりします。お客様には少しお待ちください。

花曇駅の黒板余白なし

花曇駅の黒板余白なし

さて、今日は私の趣味の俳句について触れたいと思います。何かとご迷惑をお掛けしますが、出入りしたり駐車場が使いづらくなったりします。お客様には少しお待ちください。

さて、今日は私の趣味の俳句について触れたいと思います。何かとご迷惑をお掛けしますが、出入りしたり駐車場が使いづらくなったりします。お客様には少しお待ちください。

花曇駅の黒板余白なし